

とんがろう、 楽しもう、ふくい

県では、2040年の将来像を描く「福井県長期ビジョン」を2020年に策定し、「『安心のふくい』を未来につなぎ、もっと挑戦！もっとおもしろく！」を基本理念として、未来志向の県政運営を行っています。今年3月、「福井県長期ビジョン」を一部改定し、今後5年間（2025年～2029年）の県政の方向性を示す新たな実行プランを策定しました。

これまでの実績

北陸新幹線福井・敦賀開業を迎える最初の5年間（2020年～2024年）は、「とんがろう、ふくい」を合言葉に、恐竜博物館のリニューアル、新幹線駅周辺の再開発など、官民による観光・まちづくりへの重点投資や県立大学の新学科開設、創業・事業継承支援などの次世代のチャレンジ応援に力を入れてきました。

その結果、開業後の県内への来訪者数は、開業前の約2割増加。また、県内創業者数や本社機能移転・拡

充件数※1が大幅に増加するなど、まちや人の流れに大きな変化が生まれ、未来への可能性が広がる「ふくい新時代の幕開け」を迎えています。

一方で、進学や就職を機に若者が県外に流出する状況は続いています。若い世代からも「選ばれるふくい」になるために、進学・就職の選択肢の拡充や社会全体での子育て応援、性別役割分担意識の改善など、社会のあり方を変えていく必要があります。また、新幹線開業効果を県内全域へ波及させるため、観光・まちづくりへの投資を続けることで

人やまちがにぎわい、また新しい投資が生まれる「投資とにぎわいの好循環」につなげるのが重要です。

新たな実行プランの方向性

こうした成果・課題や県民のみなさんとの意見交換を踏まえて策定した新たな実行プランの基本方向は、「とんがろう、楽しもう、ふくい」。「チームふくい」一丸となつて、新たなチャレンジを続けることで、もっとおもしろい「ふくい新時代」を切り拓いていこうという想いを込めています。

都道府県幸福度ランキングにおいて、12年連続日本一を獲得して

いる福井県。これからの5年間は、こうした豊かな社会基盤や北陸新幹線の県内開業という100年に一度のチャンスを最大限に生かしながら、県民のみなさんの暮らしの満足度や幸せ実感を高めることを目指します。そのために、誰もが自分らしく生きられる「安心の居場所」と「活躍の舞台」のある「日本一の幸せ実感社会」を実現し、さらなるチャレンジの輪が広がるよう、徹底応援します。新たな実行プランでは、部局や分野を超えて4つの最重要プロジェクトに取り組み、将来像の実現に向け、さまざまな施策を進めていきます。

2020～2024年の主な成果と課題

これまでの主な成果

- **創業者数**
当初目標 **600人** → 2024年時点実績 **1,098人**
(2020～2024計)
- **本社機能移転・拡充件数**※1
当初目標 **5件** → 2024年度時点実績 **16件**
(2020～2024計)

主な課題

- **社会増減**※2
当初目標 **社会増** → 2024年時点実績 **△2,018人**
(2024)
- **外国人延べ宿泊者数**
当初目標 **40万人** → 2024年時点速報値 **8.9万人**
(2024)

※1：県外の民間企業が本社機能を県内に移転・拡充することで、新たな雇用や税収の増加につながる
※2：転入・転出による人口の増減※自然増減（出生・死亡による人口の増減）

基本方向

とんがろう、楽しもう、ふくい /

- 若者もシニアも、外国人も、障がいのある方も、誰もが自分らしく過ごせる「安心の居場所」といきいきと輝ける「活躍の舞台」を持てることで、一人ひとりのチャレンジを後押しし、大きな力を生み出す
- 幸福度日本一の社会基盤のもと、「一人ひとりのチャレンジとまちの進化の好循環」を生み出すとともに、地域の未来への希望をみんなで創ることにより、県民の持続的な幸せ実感を高め、若い世代からも選ばれる「日本一の幸せ実感社会」を目指す



総合目標 ※実行プラン全体の進捗を測るものとして設定

総合目標	現 状 (2024年度)	目指す姿 (2029年度)
都道府県幸福度ランキング（（一財）日本総合研究所）	総合1位	総合1位
総合的幸せ実感（県民アンケート）	7.0点（10点満点）	現状値以上
住んでいる地域に愛着や誇りを感じる度合（県民アンケート）	3.4点（5点満点）	現状値以上
合計特殊出生率（人口動態統計調査）	全国8位（1.46）	全国上位
社会増減（日本人のみ）（住民基本台帳人口移動報告）	△2,018人	△2,000人以内

知事メッセージ



みなさん一緒に

**もっとおもしろい「ふくい新時代」を、
ともに拓いていきましょう！**

北陸新幹線福井・敦賀開業から一年、福井県は今、かつてないほどの盛り上がりを見せています。この勢いを加速させる鍵は、みなさん一人ひとりの「挑戦」です。みなさんがもっとチャレンジすることで、福井県はもっとおもしろく、魅力的な場所になるはずです。幸福度日本一という誇りを胸に、この豊かなふくいを次の時代につないでいきましょう。

知事 杉本 達治

令和5年7月 リニューアルオープンした恐竜博物館



令和6年3月 北陸新幹線県内開業日に多くの人でにぎわう福井駅



ドローン版 合宿型自動車学校



令和6年10月 ベンチャー企業が資金調達や新たな取引先獲得に向けプレゼンを行うピッチイベントを開催



令和6年8月 新実行プラン策定に向けた意見交換会の様子

福井県長期ビジョン実行プラン 最重点プロジェクト

ひとが活躍

誰もが自分らしさを発揮できる「安心の居場所」と「活躍の舞台」を持ち、性別や世代などを超えて互いに交流や共感が広がる共生社会を作ります。

一人ひとりが輝ける共生社会を実現

多様な価値観を尊重し、性別・国籍・年齢・障がいの有無に関わらず、個性や能力を発揮できる社会を作ります。

《取り組み例》

アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)への気づきや相互理解の促進

アンコンシャス・バイアスの啓発活動



川柳コンクールの作品展

職場での研修やセミナーの実施



企業でのセミナーの様子

《取り組み例》

障がい者が自分らしく活躍できる環境づくり

農業と福祉が連携した事業への新規参入を応援



農福連携事業のアイデアを募集するビジネスプランコンテスト

福祉事業所の商品開発・販路開拓



福祉商品販売会の様子

くらしに活力

デジタル・新技術の活用と人のつながりによる助け合いの力で、人口減少社会においても暮らしの質を高め、将来への明るい展望を描ける「日本一の幸せ実感社会」を実現します。

幸せを実感できる「都会以上の生活水準」を実現

福井で働き、暮らすことの利便性を向上させ、全国トップレベルの暮らしの基盤と満足度をさらに高めます。

《取り組み例》

オンライン手続きの拡大やサービス基盤の整備など、生活・行政のDX推進

プッシュ型行政の推進

県民 プッシュ配信機能
① HPから新着情報や各種手続き・支援情報等取得
②事前に登録された個人の属性(家族状況・職業等)や興味関心(教育・子育て等)に合わせた必要な情報をプッシュ型で配信

AIによる道路等の損傷検知

AIが専用のスマートフォンの映像から損傷を判別し位置情報と合わせてデータ化
損傷等を早急に把握し、迅速な補修等が可能に

《取り組み例》

省エネ住宅の普及促進や太陽光発電・蓄電池の導入拡大など、脱炭素化の推進

「スマートタウン」※の推進
※太陽光発電や蓄電池等を搭載したスマートハウスで構成する住宅団地



スマートハウスのイメージ

「ふくいエコはびねす住宅」(県独自の省エネ住宅基準)の推進



ふくいエコはびねす住宅

「ふくいエコはびねす住宅」の基準を満たすことを示すロゴマーク

まちに活気

変化をチャンスにチャレンジを拡大し、官民共創によるさらなる観光・まちづくりへの重点投資や新幹線効果の全域波及など、地域の未来への期待感を生み出す「持続的なまちの進化」を創出します。



新幹線効果を最大化・持続化

観光・まちづくりへの官民投資を着実に展開します。県内全域への波及効果やワクワク感を増大させます。

《取り組み例》

観光地のさらなる魅力づくりや上質な宿泊施設の整備支援、外国人観光客等の誘客拡大

コンセプトルームなど魅力的な宿泊設備の整備を応援



サイクリストにやさしい宿

外国人旅行者向けの体験コンテンツを造成



伝統芸能体験を楽しむ外国人旅行者

《取り組み例》

文化芸術やスポーツを気軽に楽しめる環境づくり

ふくい文化創造センターを開設し、文化団体のアートプロジェクト等を応援



まちなかアートプロジェクトの様子

ふくい県民応援チーム「FUKUI RAYS」を県民の皆さんと応援



FUKUI RAYSのチームの試合の様子

3つのプロジェクトの中から次世代応援の施策をまとめ、社会全体で応援！

人口減少対策プロジェクト (次世代ファースト戦略)

こども・若者や子育て世代を社会全体で応援し、「選ばれるふくい」を実現することにより、持続可能な地域社会を形成し、全ての世代が共に支え合い、輝ける地域となることを目指します。

「働きがい+働きやすさ」の魅力ある仕事の創出

新たな挑戦や成長とともに仕事と生活のバランスを大切にできる環境を作ります。

《取り組み例》

・時短勤務など多様な働き方の促進 ・若者や女性のキャリアアップや企業を応援

結婚・出産・子育ての希望がかなう社会を実現

子育てのよろこびを実感し、若者が前向きになれるよう、子育て県「ふく育県」の魅力を広げます。

《取り組み例》

・全天候型遊び場の整備などを応援
・「ふく育さん」「ふく育タクシー」などの拡充による子育てサポート体制の強化

進学・就職・移住の選択肢を拡充

地域や企業の魅力を発信し、若者の進路選択を応援します。

《取り組み例》

・県立大学の魅力向上 ・県外進学者・就職者との継続的なつながりづくり

全天候型遊び場の整備を応援



大野市 おおの天空パークOSORA

県立大学に地域政策学部(仮称)を開設



福井駅前アオッサに開設予定の福井まちなかキャンパス